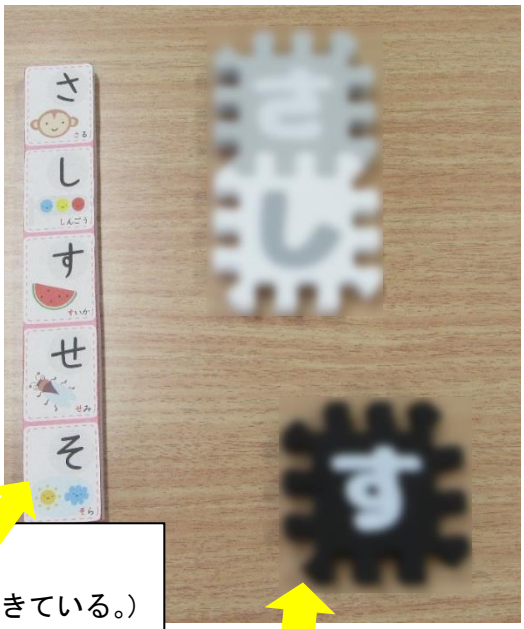
ひらがな 50 音表



文字付きパズル

○　50 音表の行別カード
（1 文字ずつカットできる素材でできている。）
○　文字カード
（行別カードを細分化したもの）

教材名	**ひらがな5 0 音と文字のマッチング** **（50音表の行別カード、文字カード、文字付きパズル）**
学習内容	**ひらがなの50音表を作る学習。** **・文字、読み、イラストの対応**
活用方法	**【効果】** **・文字の弁別や読みが難しい段階から、50音表作成に取り組める** **・弁別する文字カード（視覚情報）を増減することで、課題の難易度を変えられる。（行別カードから文字カードへ）** **・学習に作業動作が加わるので、子どもの注意や集中を高めやすい。（カードを並べる、パズルを作る。）** **【使い方】** **文字やイラストを弁別して、50音表を完成させる。その際、子どもの実態に応じて、** **○見本の50音表と対比させながらから、見本なしへ、** **○行別カード（5文字ずつの10個）から徐々に文字数を増やし、最終的に50音全ての文字カード（1文字ずつの50個）へ、** **○イラストが付いた文字カードから文字のみの文字パズルへ** **などと移行させ、課題の難易度を調整する。**